

OSBEELS (オレゴン州試験ボード) のExaminations & Qualifications Committee (試験資格審査委員会) の議事録と、(Washington) Board of Registration for Professional Engineers and Land Surveyors (ワシントン州登録ボード) の議事録の内容をお知らせします。今回は、オレゴン州は2015年12月11日及び2016年2月26日分の内容をチェック。ワシントン州は2015年12月の議事録、及び2016年2月、3月の暫定議事録から、受験者・登録者に関連する記事をピックアップしてお届けします。

オレゴン州

(12月11日)

・新案件

- EAC (Engineering Accreditation Commission) の評価基準変更
委員会ではNational Council of Examiners for Engineering and Surveying (NCEES) のCEO Jerry Carter 氏から受信のe-mail をレビューした。次回のボード会議までに詳細情報を確認する。(筆者注：EAC はABET の委員会であり、認定工学コースの評価基準を定めていると思われる。以下ウェブページを参照のこと
<http://ncees.org/credentials-evaluations/ncees-engineering-educationstandard/>)
- 「教育」のエンジニアリング業務としての評価
委員会ではProfessional Engineers of Oregon (PEO) のコメントをレビューした。PEOは、OAR 820-005-0035 では、同じ基礎エンジニアリングの必須クラスを1期教えるだけで、4年分の「エンジニアリング業務」の要件を満たしてしまい、他の経験が必要なくなるという点に懸念を表している。委員会では各々の要件に「may」を加え、また「ボードの裁量による」との語句を含めることで、委員会によるケース・バイ・ケース判断ができるようにする、という意見も出た。本件は規則改定手続きを開始するようボードに進言されることとなった。(筆者注：教育活動を主なPDHとしてカウントされているPEの方々は、この動きを注視されたい)

・勧告レター

スタッフの作成した、申請書類中の「title violation (筆者注：エンジニアの資格を取得していない者がエンジニアを名乗る、等)」についての、申請者の雇用者への勧告レターを委員会でレビューし、特に問題なきことを確認した。

・PE 登録申請 (他州での登録無し)

- Civil、委員会ではNCEES Enforcement Exchange を通じて当該申請者の違反レポートを入手したが、申請者自身は、「過去に登録を拒否されたことがあるか」というチェック欄に「No」と記していた。委員会では、彼が他州で行った違反行為や申請書への不実記載を鑑み、ボードに登録を認めないよう進言

した。

- Mechanical、NCEES の履修評価では一般教育で12 単位不足しているが、9 年の十分な実務経験を有する。「Education/Experience Matrix」を適用し、ボード会議で登録承認するリストに彼の名前を掲載した。

・ 情報

- ピアソン・ビューのデータ破損
委員会では、NCEES のCEO Jerry Carter 氏から受領したe-mail で示された、ピアソン・ビューの「資格管理システム (Credential Manager system)」の不具合についての懸念につきレビューした。Carter 氏によれば、このシステムはNCEES では使用していないとのことである。

(2 月26 日)

・ 以前からの懸案

- PE 登録、Mechanical Engineer、指導的立場 (supervisory) のリファレンスの免除を要望。提出されたリファレンスでは、11 年と2 か月の経験が証明されている。申請者の代理人の説明では、以前 Oregon 州で登録しており、また2015 年10 月のPE 試験に合格しているとのこと。
==> 登録承認のリストに掲載する。
- PE 登録、Electrical Engineer、8 月の委員会の会議では、各々のリファレンスで、コメントが同じようなものであったことが懸念された。委員会では、5 通全てのリファレンスを、手書き、且つオフィシャルの英訳を添えて再提出し、またより詳細な職歴記録と、それを説明する書類を提出するよう求めた。申請者は要求された書類を提出した。
==> 登録承認のリストに掲載する。

新規案件

- (更新手続き) 不適合猶予期間
6 名の資格が有効 (active) でなく、猶予期間の要件にも適合していない。彼らは督促のレターに返信しておらず、延滞 (delinquent) の状態となっている。委員会ではこれらの登録者について、登録を保留 (Suspend Registration) し、\$500 の民事制裁金 (civil penalty) を課するため、NOI (筆者注: Notice of Instruction? 正確には分かりません) を発行することとした。この保留状態は、猶予期間と、延滞状態の期間を充当するPDH を完了するまで継続され、これを満たさなければ資格が更新されない。

申請のレビュー

- Civil engineer としての登録申請があったが、FE 試験を受験しておらず、ORS 672.098(3)に規定される、(他州で) 25 年間登録されているというFE 試験合格免除要件も満たしていない。
==> 申請を却下。他にも1 件、同様の申請があり同じく却下。
- Civil engineer としての登録申請。Wisconsin 州で8 時間のNCEES SE 1(Structural) 試験に合格しているが、これはボードで認められているPE の分野でなく、また登録は申請者が受験した科目の

みで可能である。

- ==> 申請を却下。他にも6件、同様の申請があり同じく却下。
- Electrical engineer としての登録申請。リファレンスで、Salem Engineering のEngineer I、及び Georgia Pacific のElectrical Project Engineer と自称している。
 - ==> この申請者と両社に勧告レターを出すこととした。他にも2件、同様の勧告レターを発行。
- Mechanical engineer としての登録申請。NCEES の履修評価では、高等数学/基礎科学で19単位、エンジニアリング科学/デザインで48単位不足。
 - ==> Education/Experience マトリックスを適用し、申請を却下。他にも1件、同様の申請があり同じく却下。
- Mechanical engineer としての登録申請。New York 州でNCEES のPrinciple of Practice 試験に合格したが、科目の記録が無かった。実施されている試験であっても、州によっては科目が認識されていないことがあるようだ。受験科目がボードで認識されているものかどうか分からず、また登録は受験科目でのみ可能である。
 - ==> 登録を却下。他にも1件、同様の申請があり同じく却下。
- Environment engineer としての登録申請。申請書の「過去に登録を却下されたことがあるか…」という質問について「Yes」欄にチェックを入れていた。この申請者の説明では、違反事項はTexas 州のPE ボードに、指紋押印と写真を期限内に提出しなかったこと、またLouisiana 州で、所属するNew Field 社の年間ライセンス登録料を支払っていなかったことである。
 - ==> Oregon 州の法には抵触しないとし、登録承認のリストに掲載。他にも1件、同様の申請があり同じく登録承認のリストに掲載。
- Mechanical engineer としての登録申請。NCEES の履修評価では、高等数学/基礎科学で6単位不足。
 - ==> Education/Experience マトリックスを適用し、登録承認のリストに掲載。他に5件、同様の申請があり、同じく登録承認のリストに掲載。
- Civil engineer としての登録申請。Civil and Environmental Engineering のMasters of Science 修士であることを再評価してほしいと要望。委員会では、NCEES の履修評価がないとこれで充分とは言えないと決定。
 - ==> 申請を却下。

・ 監視を要する案件

- 5名につき、レター、電話、インターネットサーチなどを使ってもコンタクトできない。
 - ==> ボードからDefault Final Orders (筆者注: **これに応答しないと資格失効する、という最終の通知**と思われる) を発行するよう決議。

ワシントン州

(2月4日 Special Board Meeting Minutes)

- ・ 特筆すべき事項なし

(3 月10 日 Special Board Meeting Minutes)

・ 特筆すべき事項なし__